

証明書交付規程

(平成 31 年 4 月 1 日施行)

大阪河崎リハビリテーション大学

平成 18 年 3 月 27 日

大学規程第 15 号

(目的)

第 1 条 この規程は、大阪河崎リハビリテーション大学において学生に交付する各種証明書に関し、必要な事項を定めるものとする。

(学生証)

第 2 条 学則第 18 条及び第 22 条の規定により、入学又は編入学を許可された者は、学生証の交付を受け、登校あるいは実習施設に出席する際、これを携帯しなければならない。

2 学生証を携帯しない学生は、教室、図書館、実習施設等への出入り及び各種証明書の交付を拒否されることがある。

3 学生証を紛失したときは、学生証再交付兼更新願（様式第 1 号）に再交付手数料を添えて庶務係へ届け出て、再交付を受けなければならない。

4 学生が卒業したとき、又は学籍を離れたときは、遅滞なく学生証を返納しなければならない。

5 学生証の有効期限は、標準修業年限とする。ただし、標準修業年限を超えて本学に在学する者については、1 年とし、学生証再交付兼更新願（様式第 1 号）に必要事項を記入し、学務係へ届け出て、更新を受けなければならない。

(証明書の交付)

第 3 条 在学証明書（様式第 2 号）、成績証明書（様式第 3 号）、卒業見込証明書（様式第 4 号）、卒業証明書（様式第 5 号）、在籍期間証明書（様式第 6 号）等の証明書の交付を受けようとする者は、証明書交付願、証明書交付願（卒業生用）（様式第 7 号）に必要事項を記入し、庶務係へ申し込むものとし、証明書の交付を受ける際に証明書交付手数料を支払わなければならない。

2 交通機関の学生割引に必要な証明を希望する者は、学生旅客運賃割引証交付願（様式第 8 号）・通学証明書交付願・通学経路届（兼変更届）（様式第 9 号）・実習用通学証明書発行願（様式第 10 号）に必要事項を記入し、庶務係へ申し込まなければならない。

3 学則第 26 条に規定する授業料、実習教材費、施設管理費の滞納があ

る者には証明書の交付をしないことがある。

附 則

この規程は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 24 年 5 月 8 日大学規程第 1 号）

この規程は、平成 24 年 5 月 8 日から施行し、平成 24 年 4 月 1 日から適用する。

附 則（平成 26 年 7 月 1 日大学規程第 6 号）

この規程は、平成 26 年 7 月 1 日から施行し、平成 26 年 4 月 1 日から適用する。

附 則（平成 27 年 3 月 24 日大学規程第 36 号）

この規程は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 31 年 3 月 25 日大学規程第 40 号）

この規程は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。

様式第1号

発行者	領収者	受付者
年 月 日発行	年 月 日領収	年 月 日受付

学生証 再交付 兼 更新願

年 月 日

学 長 殿

理学療法・作業療法・言語聴覚 学専攻 学籍番号 _____

氏 名 _____ 印

生年月日 _____ 年 月 日生

下記の理由により、学生証の（再交付・更新）をお願いします。

該当する番号を○印で回答してください	
理由	1. 紛失 2. 汚損 3. 盗難 4. 期限切れ 5. その他
紛失場所	1. 学内 2. 学外 3. 不明
発生年月日	年 月 日

※紛失・盗難の場合は、必ず警察（派出所）に届けること。

※旧学生証が発見された場合は、学生係に届け出ること。

※汚損の場合は、汚損した学生証を添付すること。

再交付手数料	1,000円
更新手数料	無料

年 月 日

上記、受け取りました。 氏 名 _____

様式第2号

第 号

在学証明書

氏名

年 月 日生

上記の者は、本学リハビリテーション学部リハビリテーション学
科〇〇〇〇専攻〇学年に在籍していることを証明する。

年 月 日

大阪河崎リハビリテーション大学

学 長 〇〇 〇〇

(学籍番号)

(A3 サイズ)

様式第 3 号

第 号

成績証明書

氏名	年 月 日生		リハビリテーション学部リハビリテーション学科〇〇専攻 〇年次 〇〇〇〇年〇月 入学		
科目名	単位数	評価	科目名	単位数	評価
基礎分野					
専門分野					
論文題目			[成績評価] 優は 90~100 点、良は 80~89 点、可は 60~79 点		
基礎分野	科目	単位	専門分野	科目	単位
専門基礎分野	科目	単位	合計	科目	単位

上記の通り相違ないことを証明します。

〇年〇月〇日

大阪河崎リハビリテーション大学

学 長 〇〇 〇〇

(学籍番号)
様式第4号

第 号

卒業見込証明書

氏名

年 月 日生

上記の者は、リハビリテーション学部リハビリテーション学科〇〇
〇〇専攻に在籍し、〇〇〇年〇月に卒業する見込みであることを証明
する。

年 月 日

大阪河崎リハビリテーション大学

学 長 〇〇 〇〇

(学籍番号)
様式第5号

第 号

卒業証明書

氏名

年 月 日生

上記の者は、リハビリテーション学部リハビリテーション学科〇〇
〇〇専攻に入学し、〇〇〇年〇月に卒業した事を証明する。

年 月 日

大阪河崎リハビリテーション大学

学 長 〇〇 〇〇

(学籍番号)

様式第6号

第 号

在籍期間証明書

氏名

年 月 日生

上記の者は、リハビリテーション学部リハビリテーション学科
〇〇〇〇専攻に、下記のとおり在籍していた事を証明する。

在籍期間 自 〇〇〇年〇月〇日

至 〇〇〇年〇月〇日

休学期間 自 〇〇〇年〇月〇日

至 〇〇〇年〇月〇日

年 月 日

大阪河崎リハビリテーション大学

学 長 〇〇 〇〇

(学籍番号)
様式第7号

発 行 者	領 収 者	受 付 者
年 月 日発行	年 月 日領収	年 月 日受付

証 明 書 交 付 願

年 月 日

学 長 殿

理学療法・作業療法・言語聴覚 学専攻 _____ 学年 _____ 学籍番号 _____

氏 名 _____ 印

下記のとおり交付申請します。

証 明 書 の 種 類	部 数	手 数 料	金 額
在 学 証 明 書		300 円	
成 績 証 明 書		300 円	
卒 業 見 込 証 明 書		300 円	
卒 業 証 明 書		300 円	
そ の 他 証 明 書		300 円	
健 康 診 断 書		無 料	無 料
合 計			円
生年月日	年 月 日生 *証明書発行で必要となりますので必ず記入してください。		
用 途	奨学金 ・ 就職活動 ・ 保険関係 ・ 保護者の扶養関係 その他 ()		
提 出 先 又 は 送 付 先	〒 () 大学から直送を要する時は、送付先を明記した封筒及び郵送料(切手)を添えて申し込むこと。		

上記、受け取りました。 氏名 _____

※証明書の有効期限は約3ヶ月です。1ヶ月以内に取りに来ない場合は処分します。

発 行 者	領 収 者	受 付 者
年 月 日発行	年 月 日領収	年 月 日受付

様式第7号

年 月 日

証明書交付願（卒業生用）

大阪河崎リハビリテーション大学 学長殿

<input type="checkbox"/> 大阪河崎リハビリテーション大学 <input type="checkbox"/> 河崎医療技術専門学校 理学療法・作業療法・言語聴覚 学専攻 <small>※卒業学校名と専攻に○を付けてください。</small>	年 4 月 1 日 入学 年 月 卒業・退学	
	学籍番号	
フリガナ	性 別	男 ・ 女
氏 名	生年月日	年 月 日
現住所（郵送先）〒	—	
	自宅電話	— —
	携帯電話	— —
使用目的		
提出先	(年 月 日 提出期限)	

次のとおり交付申請致します。

証明書の種類	部数	手数料/1部	厳封
卒業証明書		300円	要・不要
成績証明書		300円	要・不要
在籍期間証明書		300円	要・不要
その他証明書		300円	要・不要
合 計	部	円	
発行手数料	郵便為替		円
返送料	普通	円・速達	円

※この証明書交付願と共に、発行手数料分の郵便定額小為替証と返送用切手（速達を希望される場合は別途、速達料金分切手）を同封してください。

※本証明書交付願に記載された、氏名、住所、生年月日等の個人情報は証明書作成・発行に関する以外には利用いたしません。

受 付

学生旅客運賃割引証交付願

大阪河崎リハビリテーション大学長 殿

理学療法・作業療法・言語聴覚 学専攻 _____ 学年 _____ 学籍番号 _____

氏 名 _____ 印

現在の年齢 _____ 歳

下記のとおり交付くださいますようお願いいたします。

記

目 的	いずれか1つに○をしてください。 帰省 ・ 正課教育 ・ 正課外教育活動 ・ 就職 受験 ・ 見学 ・ 傷病治療 ・ 保護者旅行随伴
行き先 (住所)	
利用社線	
利用区間	駅 ～ 駅
期 間	年 月 日 ～ 年 月 日
枚 数	枚

(注)

- ① 季節休業中（夏・冬・春）の帰省用には 2 枚、その他の旅行用には 1 枚を原則とし、1 年間で 10 枚以内とする。
- ② 連休・土曜日・日曜日の帰省用は往復用として 1 枚を原則とする。
- ③ 上記枚数以外で、やむを得ない理由で必要な場合は、その旨申し出ること。
また、不要となった学割証は直ちに返納すること。

通学証明書交付願・通学経路届（兼 変更届）

年 月 日

学 長 殿

理学療法 ・ 作業療法 ・ 言語聴覚 学専攻
 学年 学籍番号

氏 名

以下のとおり通学についてお届けいたします。

- 通学証明書の交付を申請します
 通学経路を変更します

住 所	住 居 区 分	〒 府 県 市
	自 宅 借 室 寮 その他	

通 学 方 法 (該当するものを ○で囲んでください)	利 用 社 線	必 要 と す る 区 間 (利用社線ごとに記入してください。)
鉄道・バス 車・バイク スクールバス 自転車・徒歩		自 宅 ～ 駅
鉄道・バス 車・バイク スクールバス 自転車・徒歩		駅 ～ 駅
鉄道・バス 車・バイク スクールバス 自転車・徒歩		駅 ～ 駅

※自動車・バイク通学は駐車場の契約が必要です。庶務係へ問合せください。

※自転車通学を希望する場合は学生係へ申請してください。

教務・学生 係 長	学生係	事務処理	受 付

実習用通学証明書発行願

提出期限: 年 月 日 時まで(時間厳守)

提出日: 年 月 日

A	学籍番号			
	氏名	印		
	生年月日・年齢	年 月 日 歳 (提出日現在の年齢を記入)		
	現住所	(現住所以外から通う場合は、下段にその住所も記載すること)		
		〒(-)	電話番号 ()	
	現住所以外	〒(-)	電話番号 ()	
自宅最寄駅		線	駅	

B	実習先施設名			
	実習先施設住所	〒(-)	電話番号 ()	
		実習期間	年 月 日 ~	年 月 日
	実習地最寄駅	線	駅	

C. 実習用通学証明書の申請の有無 (必ずどちらか該当する方に○印をつけること)

- ・申請する ⇨ D-1. D-2. に記入
- ・申請しない ⇨ レオパレス利用の有無 (有 ・ 無)

D-1. 鉄道会社別に記入 (変更はできませんので、間違いのないように注意して記入すること)

	利用車線	必要とする区間
D-1.	(例) 南海本線	貝塚 駅 ~ 難波 駅 区間
		駅 ~ 駅 区間
		駅 ~ 駅 区間
		駅 ~ 駅 区間
		駅 ~ 駅 区間
		駅 ~ 駅 区間

D-2. 近鉄電車を利用する方のみ記入

D-2.	定期券購入窓口(駅)	近鉄電車 線 駅
-------------	------------	--

注意

① 申請後の区間変更 及び 証明書紛失の再発行はできませんので、ご注意ください。

② 例「難波 ~ 和泉中央」区間は、南海「難波 ~ 中百舌鳥」と 泉北高速「中百舌鳥 ~ 和泉中央」
「なんば~千里中央」区間は、地下鉄「なんば~江坂」と 北大阪急行「江坂 ~ 千里中央」 の2社が必要になります。

※ 上記に記載された個人情報、各申請鉄道会社の審査業務に使用されるほか、各鉄道会社から学生本人に連絡する必要がある場合に使用いたしますので、ご了承ください。